


## —中学・高校の英語の先生対象講座—

第62回 英語の先生応援セミナー〔名古屋〕

「生徒の心に“火”をつけ自律的学習者を育む授業モデル」

Presented by  英語の先生応援します  
英語の先生応援団

全国各地で開催し、「日頃の授業に生かせる内容が満載で、すぐに指導に還元できる」とご好評をいただいている「英語の先生応援セミナー」。2017年度最初の開催です。

今回は、「生徒の心に“火”をつけ自律的学習者を育む授業モデル」がテーマ。高校英語授業を通じて主体的に学ぶ生徒を育てるための指導方法と、既習事項の定着を高め、英語での発信力を養う指導展開について、3名の先生からご紹介いただきます。

いずれも継続的に実践され、成果も表れているアプローチとメソッドです。ぜひご参加いただき、日頃のご指導にお役立てください。

[お申し込みはこちら >>](#)

5月21日(日)開催「第63回 英語の先生応援セミナー〔大阪〕」の詳細・お申し込みはこちら

5月28日(日)開催「第64回 英語の先生応援セミナー〔東京〕」の詳細・お申し込みはこちら

6月11日(日)開催「第65回 英語の先生応援セミナー〔福岡〕」の詳細・お申し込みはこちら

日時	2017年5月14日(日) 12:00～17:30【受付開始 11:30】
会場	中京大学附属中京高等学校 大会議室 (愛知県名古屋市中区川名山町122/地下鉄鶴舞線いりなか駅 徒歩5分)
定員	80名
講師	第1部 中野達也先生(駒沢女子大学 教授) <a href="#">詳細</a> 第2部 石崎陽一先生(東京都立日比谷高等学校 主任教諭) <a href="#">詳細</a> 第3部 和泉伸一先生(上智大学 教授) <a href="#">詳細</a> ◆第2部開始前にアルク教材紹介コーナー(10分)がございます。
受講料	3,000円(税込、テキスト代を含む)  今回のセミナーはお申し込みいただいた先生と同じ学校で複数参加される場合、2人目以降の受講料を1,000円といたします。 Webでお申し込みする場合は、参加される先生のお名前を備考欄にご記入の上、お申し込みください。 なお、この金額での対応は、まとめてお申し込みいただき、一括で受講料のお振込いただいた場合に限りさせていただきます。
対象	中学校、高等学校、中等教育学校、高等専門学校の英語の先生 ※対象外の方の参加はご遠慮いただいておりますので、ご了承ください。
注意事項	※当日は公共交通機関をご利用ください。 ※天災・不慮の事故またはやむを得ない事情により、延期もしくは中止、講師に変更が生じる場合もございます。 ※上記事由以外の事情でキャンセルされる場合は、受講料の返金はいたしかねます。
特典	本セミナーにお申し込みいただいた先生には、学校宛に情報誌『英語の先生応援マガジン』(無料、年4回発行)をお送りさせていただきます。 なお、ご不要の場合、お申し出いただければ送付は中止いたします。

こんな方におすすめです！

速く正確に読むためのスキルを、生徒に身に付けさせたい先生  
英文法を定着させるアクティブな指導方法・指導展開を知りたい先生  
フォーカス・オン・フォームやCLILなど最新の教授法を学びたい先生

[お申し込みはこちら >>](#)

第1部 12:05～13:35



中野達也先生(駒沢女子大学 教授)

速読力を鍛える英語授業

～成長を可視化して生徒の心に“火”をつける～

[閉じる](#)

プロフィール

東京学芸大学大学院修士課程修了。教育学修士。長野県の公立中学校、東京都立高校数校を経て、中高一貫校となった東京都立白鷗高等学校・附属中学校で教壇に立ち、昨年度より現職。平成11年度には東京都の交換教員として、オーストラリアのシドニーで日本語教育に従事した。第60回 読売教育賞優秀賞、第48回 ELEC賞A部門受賞。ELEC教員研修会などの講師も務める。

講師の言葉

「センター試験の問題を余裕を持って読み終え、8割以上得点できる力を身に付けさせたい」という思いから、中高で指導を行っていた昨年度まで速読指導を重視してきました。前任校の中高一貫教育校でも中学3年生と高校1年生を対象に1年間速読トレーニングを実施。生徒の読解速度は確実に伸び、正答率も高い数字を維持しました。つまり、速読トレーニングを重視した結果、「より速く読む力」だけでなく、「より正確に読む力」も身に付いたのです。私が中高で指導を行っていたときには「これだ！」という速読トレーニング教材には出会えませんでした。「ならば自分で作ろう！」という思いで作ったのが『ソクトレ150』です。『ソクトレ150』が先生方の指導と生徒さんのお役に立つことを願っています。

著書

- 『英文速読トレーニング ソクトレ150【はじめて編】』(アルク)
- 『英文速読トレーニング ソクトレ150【標準編】』(アルク)
- 『高校生の「日々」を表現するスピーキング練習帳 ヒビスピ』(アルク)

- 『Shema英語定着シリーズ1日5分！英文法リアクション・トレーニング 基礎編』(アルク)
- 『Shema英語定着シリーズ1日5分！英文法リアクション・トレーニング 応用編』(アルク)
- 検定教科書『All Aboard！ I・II』(東京書籍)
- 『教科書だけで大学入試は突破できる』(大修館書店)

13:50～14:00 アルク学参シリーズ 教材紹介

**第2部 14:00～15:30**



**石崎 陽一先生(東京都立日比谷高等学校 主任教諭)**  
**表現するための英文法を体得させる指導方法**  
 ～英語を「使える」ようにして、生徒の心に“火”をつける～

閉じる

**プロフィール**

東京都出身。上智大学で渡部昇一氏(現名誉教授)に師事。その後、英語を教える初志を貫徹し東京都に奉職。下町の進路多様校、島嶼(とうしょ)勤務、多摩地区の進学指導重点校を経て、現在は日比谷高等学校で教壇に立つ。2015年より上智大学講師を兼任。専門はイギリスの英文法史(18世紀)、文法理論の発達、文法学習の功罪、文法の社会的役割などに主たる関心をもつ。文部科学省検定教科書(コミュニケーション英語Ⅰ～Ⅲ)の編集委員を務めるほか、2014年より3年間、NHKラジオテキストにて英文法の連載コラムを執筆。『英語教育』(大修館書店)をはじめ専門誌への寄稿も多数。

**講師の言葉**

問題集を何度も繰り返しているのに、生徒に英文法の力が付かない。そんな声をよく耳にします。しかも、うまくいかないのは繰り返しが足りないからだと思う人が多いです。ややもすると、指導者自身もそのような考えを抱きがちです。実は、以前の私がそうでした。本セミナーでは、『ユメプラン』を用いた英語表現の授業実践をご紹介します。私自身の失敗と、そこから編み出した指導上の工夫について、先生方に実際に体験していただきながらご説明させていただきます。どうぞよろしくお願いいたします。

**著書**

- 『夢をかなえる英文法 ユメプラン1』(共著、アルク)
- 文部科学省検定教科書『MAINSTREAM English Communication III Strategic Reading Focus — Advanced』(増進堂・受験研究社)
- 文部科学省検定教科書『FLEX English Communication I』(増進堂・受験研究社)
- 文部科学省検定教科書『FLEX English Communication II』(増進堂・受験研究社; 近刊)

**第3部 15:50～17:20**



**和泉 伸一先生(上智大学 教授)**  
**フォーカス・オン・フォームとCLILの英語授業**  
 ～内容と言語を統合したリーディング指導で、生徒の心に“火”をつける～

閉じる

**プロフィール**

上智大学外国語学部英語学教授。応用言語学博士。東京国際大学教養学部国際学科卒業。在学中、南オレゴン州立大学で政治学の学位を取得。南イリノイ大学カーボンデール校大学院修士号修了(応用言語学)、ジョージタウン大学大学院博士課程修了(応用言語学)。アメリカにおいて研究および教育活動に従事した後、2000年度より上智大学外国語学部英語学科にて教壇に立つ。専門は大言語習得研究と英語教育。日本を代表する第二外国語習得研究者で、学術論文は著名な国際学術雑誌に数多く掲載されている。現在は主に第二言語習得の認知的研究を基に、「フォーカス・オン・フォーム」の日本の英語教育における応用の可能性を探っている。

**講師の言葉**

本セミナーでは、検定教科書を使ってCLIL(Content and Language Integrated Learning: 内容言語統合型学習)とフォーカス・オン・フォームを融合させた「森から木へ」のリーディング指導について紹介します。「森から木へ」のアプローチでは、生徒主体の考えさせる読みの活動をふんだんに行い、最終的に題材について考えを深め語り合える発展活動へと移っていきます。この英語で行う参加型のセミナーが、先生方の英語授業をさらに活性化する起爆剤となることを期待しています。

**著書**

- 『第2言語習得と母語習得から「言葉の学び」を考える ～より良い英語学習と英語教育へのヒント～』(アルク)
- 『フォーカス・オン・フォームとCLILの英語授業』(アルク)
- 『「フォーカス・オン・フォーム」を取り入れた新しい英語教育』(大修館書店)
- 『CLIL(内容言語統合型学習): 上智大学外国語教育の新たな挑戦 ー第1巻 原理と方法』(上智大学出版)
- 『CLIL(内容言語統合型学習): 上智大学外国語教育の新たな挑戦 ー第2巻 実践と応用』(上智大学出版)
- 『The encyclopedia of Second Language Acquisition. Focus on form』(共著、英国ラウトレッジ)
- 『The encyclopedia of Second Language Acquisition. Output hypothesis』(共著、英国ラウトレッジ) (ほか)

**ご注意**

「英語の先生応援セミナー」は、株式会社アルクが開催する、高校の英語の先生や、高校生の英語教育に携わる方々を対象としたセミナーです。このセミナーをきっかけとして、先生方と意見交換をさせていただきながら、高校生や、高校の先生方が使いやすい教材を開発したり、授業法について研究をしていきたいと考えております。そのため、セミナー中に弊社の教材を紹介してご意見をいただいたり、セミナー後に弊社やアルクサポートセンターの担当者が先生方にヒアリングへのご協力をお願いすることがございます。あらかじめご了承くださいませようお願いいたします。

以上、**個人情報のお取り扱いについて**をご一読、同意頂いた上でお申し込み頂けるよう、よろしくお願いいたします。

**お申し込みはこちら**

5月21日(日)開催「第83回 英語の先生応援セミナー[大阪]」の詳細・お申し込みはこちら

[5月28日\(日\)開催「第64回 英語の先生応援セミナー〔東京〕」の詳細・お申し込みはこちら](#)  
[6月11日\(日\)開催「第65回 英語の先生応援セミナー〔福岡〕」の詳細・お申し込みはこちら](#)